

報道記者各位

NEWS RELEASE



「チーバくん」

2024年2月2日(金)

株式会社 Agnavi

株式会社飯沼本家

千葉県酒類販売株式会社

株式会社 JR 東日本クロスステーション

株式会社千葉ステーションビル

【期間限定、新商品】千葉県誕生150年を記念したスペシャル商品！

「チーバくん」デザイン千葉の銘酒「ICHI-GO-CAN®」新発売

千葉の魅力発信、日本酒の消費拡大を目指し、「飯沼本家」など5社が協働

初回限定 2,100 本、「NewDays」にて、2024年2月9日(金)より発売開始

日本酒ブランド「ICHI-GO-CAN®」を展開する株式会社 Agnavi(代表取締役:玄 成秀)、千葉で300年以上続く老舗蔵元の株式会社飯沼本家(代表取締役:飯沼 喜市郎)、酒類・食品の総合商社の千葉県酒類販売株式会社(代表取締役社長:高山 和夫)、「NewDays」(ニューデイズ)を運営する JR 東日本クロスステーション(リテールカンパニー長:白石 敏男)、商業施設「PERIE」(ペリエ)を運営する株式会社千葉ステーションビル(代表取締役社長:弭間 俊則)が互いに協働し、千葉県誕生150年を迎えたことをお祝いし作成された「チーバくん」の150周年記念ロゴデザインを施した、千葉の銘酒「甲子」の「ICHI-GO-CAN®」を2024年2月9日(金)より初回限定2,100本「NewDays」にて発売します。

日本酒との新たな出会い、千葉の銘酒「甲子」を一合缶(180mL)で発売

「ICHI-GO-CAN®」は、“適量、オシャレ、持ち運びベンリ”を実現させた1合180mLの日本酒ブランドです。

- ◆ **【期間限定】千葉県誕生150周年記念「チーバくん」デザイン**
千葉県誕生150周年を契機に、千葉の豊かな資源を生かした魅力を体験いただきたい想いを込めて、150周年を記念して作成された「チーバくん」のロゴマークをデザインした、期間限定、オリジナルラベルで発売します。
- ◆ **生活スタイルに合わせて日本酒の飲用シーンを広げます**
1合180mLの一合缶®は適量で、飲み切りしやすく、ワンランク上の新鮮な日本酒をその都度お楽しみ頂けます。缶容器は、軽く、耐久性に優れ、飲みたい分だけ持ち運ぶことが可能です。アウトドアや旅先の道中、出張の帰路、贅沢な家飲みやパーティー、そしてお土産、贈り物など、日本酒の飲用シーンを広げます。
- ◆ **千葉県の老舗蔵元 飯沼本家「甲子純米やわらか」**
酒々井町と八街市で契約栽培している酒米「五百万石」を100%使用し、地下水を仕込み水として米と米麴のみで仕込んだ made in 千葉の純米酒です。米本来の旨味を生かしたまろやかな口当たりと、コクのあるしっかりとした味わいの旨口純米酒です。



ICHI-GO-CAN®



発売概要

いつも近くに、駅ナカコンビニ「NewDays(ニューデイズ)」で、初回 2,100 本限定発売
地元の方や、千葉にお越しの方等、気軽に楽しみ、千葉の魅力を体験いただくきっかけ作りを目指します。



【商品情報】

■商品名:チーバくん 純米酒 一合缶

■価格:624 円(税込)

■蔵元:株式会社飯沼本家 ■精米歩合:68% ■アルコール度数15度

【発売情報】

■発売日:2024年2月9日(金) (期間限定)2025年3月末まで

■初回発売店舗:「NewDays」(株式会社 JR 東日本クロスステーション)

NewDays

駅名	店舗名
千葉駅	NewDays ペリエ千葉中央改札外 NewDays ペリエ千葉中央改札内西 NewDays ペリエ千葉中央改札内南
津田沼駅	NewDays ペリエ津田沼
海浜幕張駅	NewDays 海浜幕張中央
西船橋駅	NewDays 西船橋
船橋駅	NewDays 船橋
南船橋駅	NewDays 南船橋
蘇我駅	NewDays 蘇我

駅名	店舗名
舞浜駅	NewDays 舞浜 NewDays ミニ 舞浜 3号
新浦安駅	NewDays 新浦安
木更津駅	NewDays ミニ 木更津 1号
成田駅	NewDays 成田
銚子駅	NewDays 銚子
佐倉駅	NewDays ミニ 佐倉 1号
茂原駅	NewDays 茂原
五井駅	NewDays 五井
四街道駅	NewDays ミニ 四街道 1号

※2月9日以降、発売箇所・店舗が拡大する可能性があります。

※限定生産のため、商品が無くなり次第発売終了となります。

※発売開始時期等は変更となる場合があります。

実施の経緯 “千葉の日本酒を盛り上げたい”

ちば 150 周年記念事業パートナーに認定されている千葉ステーションビルが、JR 東日本スタートアップ株式会社 (代表取締役社長:柴田 裕)を介して Agnavi 社をご紹介いただきました。両社は、千葉の歴史を長く持ち、魅力溢れる千葉の地酒を、一合缶というカジュアルな形で提供することで、普段日本酒を口にしないお客さまにも飲みやすく、様々な世代の方に千葉の地酒を味わうキッカケになって欲しいという想いと、県 150 周年をお祝いして地域の活性化に繋がりたいという想いに共鳴し、本取組みの実施に至りました。

また、千葉県酒類販売、飯沼本家および JR 東日本クロスステーションも「千産千消」を実現している取組みかつ、SDGs を意識した取組みに共感し、販売経路の模索、お酒の提供、出張・旅行客・生活者が集まる小売店での発売等、お客さまが、「日本酒を買ってよかった」「千葉に来てよかった」となるよう、関係者一人ひとりが想いを込めて取組みを進めています。

【千葉県誕生150周年記念ロゴマーク】

150周年を記念して作成されたロゴマークのデザインは、ちばの宝船をイメージしており、風を受けて、力強く未来に向けて進んでいく様子が表現されています。また、船には縁起物や千葉の名産品である鯛、イセエビ、落花生を載せており、お祝いの意味が込められています。



参照(千葉県誕生 150 周年記念 HP):<https://www.pref.chiba.lg.jp/bunshin/chiba150th/index.html>

軽くて、環境にやさしい缶容器のメリット

“軽くて持ち運びに便利”、“日本酒を劣化させてしまう紫外線を100%カットしてくれる”等のメリットの他、アルミ缶はリサイクル効率が高く、容器の重量についても、ガラス瓶(一合)と比較して同じ容量あたりの配送重量をおよそ半分に抑えることができるため、CO2 排出量の削減に大きく貢献しています。また、缶容器はデッドスペースが少なく、積載効率が200%と高いこともメリットのひとつです。

企業概要

【株式会社 Agnavi】

会社名: 株式会社 Agnavi

所在地: 神奈川県茅ヶ崎市本村 2 丁目 2 番地 18 号

設立: 2020 年 2 月 27 日

代表者: 代表取締役 玄 成秀

事業内容: 日本酒ブランド「ICHI-GO-CAN®」の展開

URL: <https://agnavi.co.jp/>



「JR 東日本スタートアッププログラム 2023 春」採択企業であり、“適量・オシャレ・持ち運びベンリ”を実現させた1合 180mL の日本酒ブランド「ICHI-GO-CAN®」を展開しています。全国 150 種類以上の地酒を取りまとめて販売しており、蔵の大小に依存しない地方の魅力を発信することで、日本酒の消費拡大を目指しています。地方の歴史ある酒蔵が存続安定できるようにするためのゲームチェンジャーとなり、ライフスタイルを革新する様々な日本酒をワンストップで入手できる充填から販売までの商流構築を通じた新たな市場の創出のための挑戦を続けています。事業開始 3 年で全国 90 蔵元との協業にその輪は広がり、展開する銘柄は 150 種類以上に達しました。北米・南米・東南アジア・ヨーロッパなど海外への輸出を行っています。

【株式会社飯沼本家】

会社名: 株式会社飯沼本家

所在地: 千葉県印旛郡酒々井町馬橋 106

創業: 江戸元禄年間(1688 年~1703 年)

代表者: 代表取締役 飯沼 喜市郎

事業内容: 「甲子(きのえね)」ブランドを主とした酒類製造業

- ・和食レストラン「きのえね omoya」事業
- ・キャンプサイト「きのえね SAKE CAMP」事業
- ・「きのえね農園」「ブルーベリー園」事業
- ・直営店「きのえねまがり家」事業

URL: <https://www.iinumahonke.co.jp/>



飯沼本家は、「食」「歴史」「芸術」「伝統技術」「自然」「地域コミュニティ」等、あらゆる角度から SAKE 文化を伝え、未来へ繋げていくことを中長期的な目標とし、地域に密着した酒蔵ツーリズムの実現により、酒々井から SAKE 文化を世界へ発信、創造する仕組みの構築を目指しています。

【千葉県酒類販売株式会社】

会社名：千葉県酒類販売株式会社

所在地：千葉県千葉市中央区要町 5 番 7 号

設立：1953 年 12 月 24 日

代表者：代表取締役社長 高山 和夫

事業内容：県内外得意先 4000 店のサポート役としての全酒類、
輸入洋酒、清涼飲料水、食品の卸売、
航空機搭載用免税酒類及び輸出入免税酒類の卸売

URL: <https://chibakensyuhan.co.jp/>



千葉県酒類販売株式会社

千葉県・茨城県・埼玉県・東京都をフォローする拠点網で、大手酒類メーカーをはじめ、千葉県産酒類や地方酒メーカー並びに千葉県産食品を得意分野とする卸売業者です。

【株式会社 JR 東日本クロスステーション】

会社名：株式会社 JR 東日本クロスステーション

所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-33-8 サウスゲート新宿ビル

設立：2021 年 4 月 1 日

代表者：代表取締役社長 西野 史尚

事業内容：小売業、卸売業、製造・加工業等

URL: <https://www.jr-cross.co.jp/>

NewDays

エキナカにあるコンビニ「NewDays」や「NewDays KIOSK」を運営し、お客さまニーズを満たす品揃えで便利さや豊かさをお届けします。また、お客さまの多様なニーズに応えるため、土産・弁当を扱う「HANAGATAYA」、スイーツ・食品「コレもう食べた?」、くすり「Eki RESQ」、書店「BOOK COMPASS」、ファッション・雑貨「プレミィ・コロミィ」など個性豊かな専門店の数々を展開しています。

【株式会社千葉ステーションビル】

会社名：株式会社千葉ステーションビル

所在地：千葉県千葉市中央区新千葉一丁目7番2号 ペリエ+plus ビル

設立：1961 年 8 月 1 日

代表者：代表取締役社長 弭間 俊則

事業内容：商業施設やオンラインストア等の開発・運営、駅業務の受託、
および不動産物件の賃貸管理等

URL: <https://www.perie.co.jp/>

※「ちば SDGs パートナー」、「ちば150周年記念事業パートナー」に登録・認定

PERIE



ちばSDGs

千葉に根付き、創業64年を迎える千葉ステーションビルは、千葉の魅力を幅広くお伝えし、県全体の活性化を目指すとともに、多種多様な環境変化と、地域の皆さまのご期待にお応えし、魅力あるサービスをご提供すること、駅を中心とした魅力あるまちづくりを推進してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社千葉ステーションビル 経営企画部 仁木 TEL:043-307-8566 E-mail:press@perie.co.jp